

中学生を教えらるる先生と、高校英語を教えらるる先生を募集しています！

生徒たちを教科指導していただける先生を募集しています。教えている時間の時給は2145円から2337円です。時給1000円未満で、多数の生徒を教える事になる塾・予備校とは違い、久留米自習室はマンツーマンでの指導を行っております。

数学を教える事ができる先生は余っておりますので、申し訳ありません。数学に必要な先生がいるとしましたら、「医学部専門」の数学ぐらいです。あまり出番はないと思います。

一人の生徒と、一人の先生が専属契約するような形をとっております。自信のない先生でも、代表の私や他の先生たちがフォローしますので、遠慮なく参加されてください！

まず、中学生を指導できる先生を募集しております。今、二人の先生が5教科を教えています。中学生に5教科教えられなくても構いません。特に、上にもありますように、理科・数学の先生はいますので、それらが教えられなくても、フォローいたします。

次に、高校の英語を教えらるる先生を募集しています。現在、3人目の英語の先生を雇ったばかりですが、その先生もすぐにコマが埋まってしまうそうです。4人目の高校英語の先生を採用します。対応不能な生徒がおられましたら、他の先生たちが対応できます。

「数学だけが教えられます」という先生と、「高校の世界史や倫政だけは教えられます」という先生以外であれば、募集していますので、どうぞ遠慮なくお願いします。

注意点の一つ目は、附設の生徒なども来ていますが、「得意科目」を習う事は、あまりありません。「苦手科目」を習いに来ますので、「もっと高度な指導をしたい」という要望にはこたえられません。逆に言いますと、附設の子を教える事になっても、驚く事はありません。

二つ目は、あくまで「教える先生」を募集しているだけですので、マネジメントをやりたい方は、「教室長」や「校舎長」を募集してある塾や予備校へ行かれてください。

三つ目は、「採用されたい一心で、出来もしない科目もできます」とハタタリを言わない事です。子供たちはすぐに見抜きますので、対応できなくなり辞める事になります。

最後に、「受験生を担当する以上は、来年の合格まで付き合ってください」という点です。生徒との専属契約である以上、途中でいなくなられるのは生徒たちにとってショックな事です。久留米自習室の英語が、これほどまでに申し込みが殺到しているのは、そこを大事にしてきた英語の先生たちの「歴史」があるからです。辞められる英語の先生もおりましたが、キチンと合格までさせてから辞められました。そこが評価されているわけです。

逆に理科の先生は3人が途中で退職されました。代表の私が物理の基礎、もう一人が化学と物理を教えるのですが、3人目の先生が雇うたびにそうなっていますので、先生二人分の理科の生徒しか来ていない状況です。合格まで付き合う事は、最低限ですね！

私は高校の教師だった時、非常に日教組の強い高校だったため、「絶対に教師を辞めさせない！」という訓示をいただいて、今に来ています。低賃金で、厳しい労働環境におられた経験のある多くの塾講師、予備校講師にはパラダイスです。後は、目の前の生徒とその保護者と向き合えるかどうかです。それだけの仕事ができたら、後は周りがなんとかしてくれます。特に、保護者の方とは代表の私を中心となって対応いたします。